

<コンセプト>

なるべくいろいろな人が参加して楽しめるように配慮する

<大きな特徴>

- ①必ず3人が1回ずつ計3回触って相手コートに返す(同じ人は2回触れない)。
- ②サーブはアタックラインからアンダーで、相手コートのアタックラインより後方に入れる。
- ③65歳未満男性は前衛でのアタック禁止。
- ④ラリーポイント制、15点セット、3セットマッチを基本とする。

1. コート・用具

- (1)コート：6人制バレーに準じる

※9m×18m アタックラインはセンターラインから3m(体育館の内側の白線)

- (2)ネット：高さ205cm(ネット中央の基準)
- (3)ボール：ミニソフトバレーボール(モルテン社製、デラックス糸巻きタイプ)
- (4)サイドベルト：マーカの代わりに付ける

2. メンバー・ポジション

- (1)基本は6人制で、サーブ権を得たチームは時計回りにローテーションする。
- (2)男性の出場は同時に2人までとする。2人の場合は対角の位置に入ること。
- (3)メンバーが足りない場合は4人以上でプレーしても良い。

※3人以下は不戦敗となり勝敗は2セット得失点30-0となる

※いずれの場合も前衛は3人とする。

- (4)レンタル移籍制度

チーム間で了承した人を1年間試合にレンタルできる(パート関係なく最大2名)。

※年度初め大会参加申込書に記入し提出したものに限る。

- (5)サーブの時は、両チームとも選手の前後左右の位置関係が正しくなければならない。
- (6)後衛が意図的に前衛に移動してトスを上げるのは禁止。
※試合の流れで後衛が前衛の位置に移動して、プレイするのはよい。
※前衛が後衛の位置に移動してレシーブやトスするのはよい。
※サーブ後、左右のポジションチェンジはよい。

メンバーチェンジの回数は制限なし。ただし交代した人はコートに戻れない。

- (7)65歳以上男性はアタックに関して女性と同じ扱い。

※試合前に審判と相手チームに申告すること。

3. ゲーム

- (1)必ず3人が1回ずつ計3回触って相手コートに返す。
ただし、同じ人は2回触れない。
- (2)ラリーポイント制、15点セット、デュースは17点まで。
ただし3セット目は10点セットで、デュースなし。
- (3)3セット目はコートチェンジなし。
- (4)アウトセーフはボールの接地面で判定する(図3)。
- (5)マーカ外はサイドベルトの外と判定する(図2)。
- (6)センターラインを踏み越えても、相手を妨害しなければよい。
- (7)審判に対する抗議は受け付けない。

4. サーブ

- (1) 後衛右の選手がサーブを行なう。
- (2) コート右端から約 1.5 m の緑のラインまでの間のアタックラインを踏む。
- (3) 審判の笛の後、片手でボールを保持したままアンダーハンドで平手で打つ。
- (4) 以下のサーブはアウト。
 - ①サーブがネットに触れる。
 - ②アタックラインより手前に落ちる。
 - ③ボールを投げ上げて打つ。
 - ④アンダーハンドの手の振りが斜めになる
 - ⑤故意に足の向きと違う方向にサーブを打つ。
 - ⑥故意にサーブに回転をかける。
 - ⑦サーブ側の他の選手が、サーブを故意に見えにくくする。
- (5) 8 秒ルールはなし。

5. アタック

- (1) アタックは打点から下向きに打ち下ろす攻撃
 - ※ジャンプしなくても、両手でもアタックになる。
- (2) 後衛はアタックライン上または前で踏み切ったアタックは禁止。
 - ※アタックラインより後ろからのバックアタックはよい。
- (3) 65 歳未満男性は前衛でのアタック禁止。
 - ※前衛のときはバックアタックも禁止。
 - ※後衛のときはバックアタックはよい。

6. オーバーネット

- (1) 2 タッチ目にネット上のボールを自陣に戻すためのオーバーネットは良い(図 4)。

7. リーグ戦ルール

- (1) 各パート総当りで、順位の決定は以下の順による。
 - ①勝率、 ②セット率、 ③得失点率 ④当該チーム同士の勝敗・セット・得失点
- (2) 同一団体から複数チームを出す場合でも、メンバーの重複や年度中での入替はできない。
- (3) 各パート間のチーム入替は「試合結果を元に総会で決定する。

8. 区対抗戦ルールと注意点

- (1) 現住所の区で参加する。ただし 1 チーム 2 名まで町外ふるさと登録で参加できる。
- (2) コート内は女性 4 名と男性 2 名とするただし 65 歳以上の男性がいる場合男性 3 人まで可能。選手交代のときは男性同士、女性同士で交代する。
- (3) 1 セット目に出場した選手は 2 セット目に出場できない。3 セット目は自由。
 - ※メンバーが不足した場合は相手チームの指名した選手が出場できる。
- (4) 3 セット目の扱いなどルールの一部変更は体育委員会で決定する。
- (5) (1)～(4) 以外のルールについては、ミニバレー協会ルールに準ずる。

9. 運営

- (1) 会長 1 名、副会長 1 名、補佐若干名、監査 1 名を置く。
- (2) 団体回り持ちで 4 チームから若干名役員を選出する（任期 2 年、毎年半数改選）。
事務局と会計は役員の中から選出する（任期 1 年）。
- (3) 年 1 回総会を開催し、予算・役員などを決定する。
- (4) 必要に応じて代表者会議を開催し、運営に関する事項を協議する。
- (5) 各団体は体育協会登録を行い、リーグ戦参加費を支払う。
- (6) 町内在住者は年度途中の登録可能、町外在住者は年初のみで途中登録は認められない。
- (7) 各団体は町要請に応じ、行事等の運営に協力する。

図1 コート

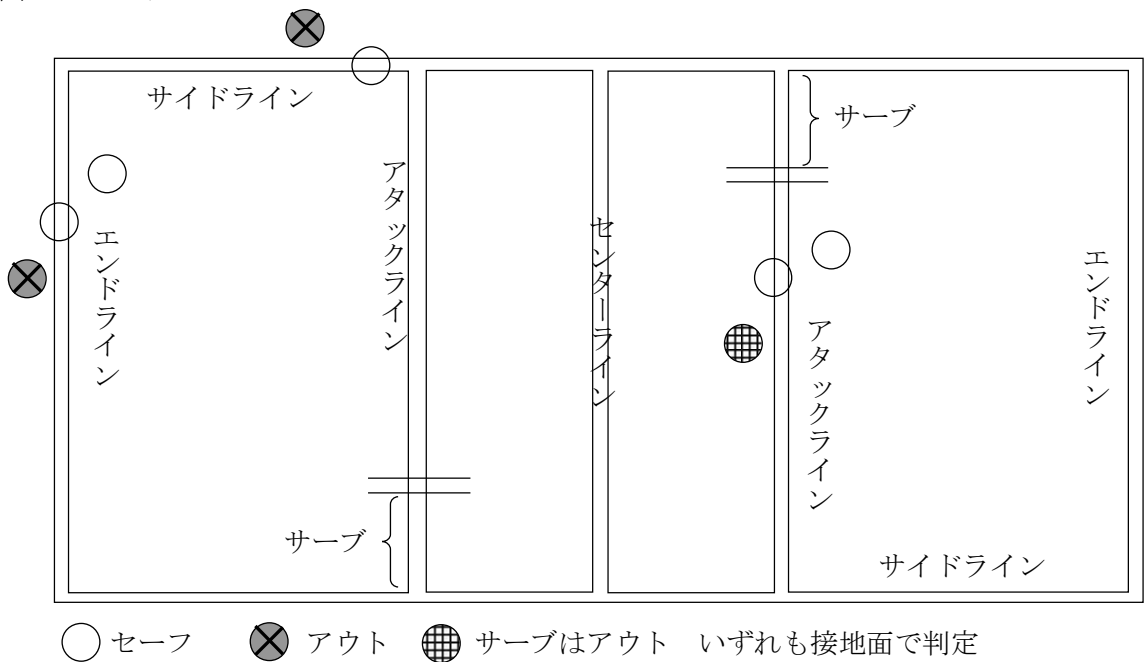


図2 マーカー

試合のときはマーカーの代わりにサイドベルトをつける。

線審と副審が注意してジャッジして下さい

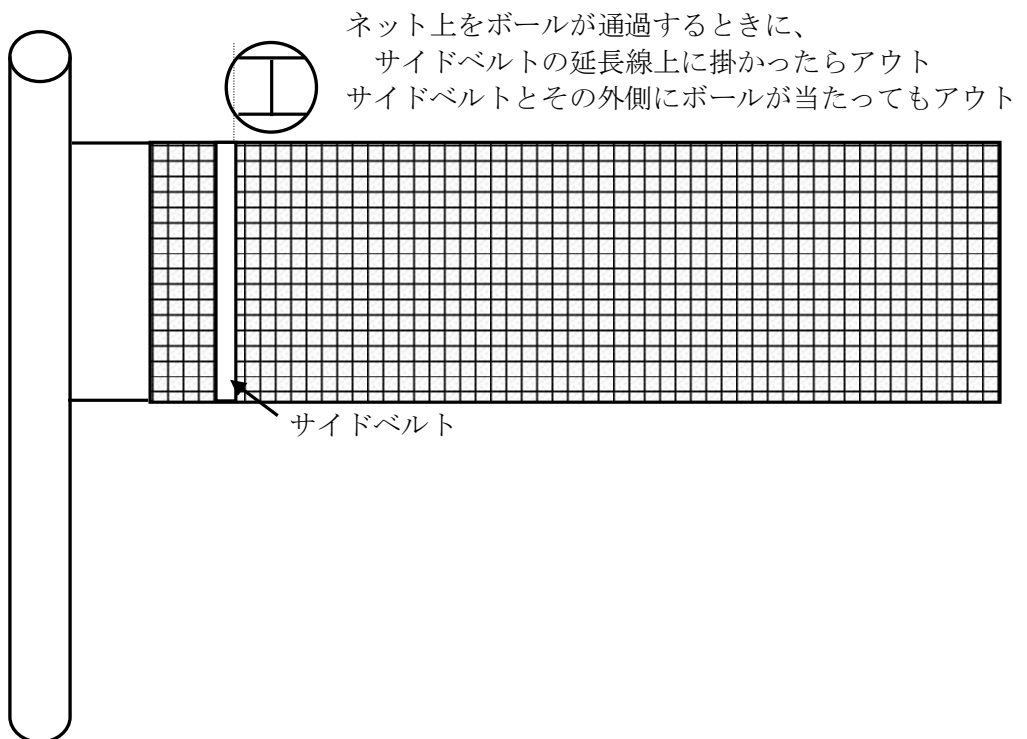


図3 接地面

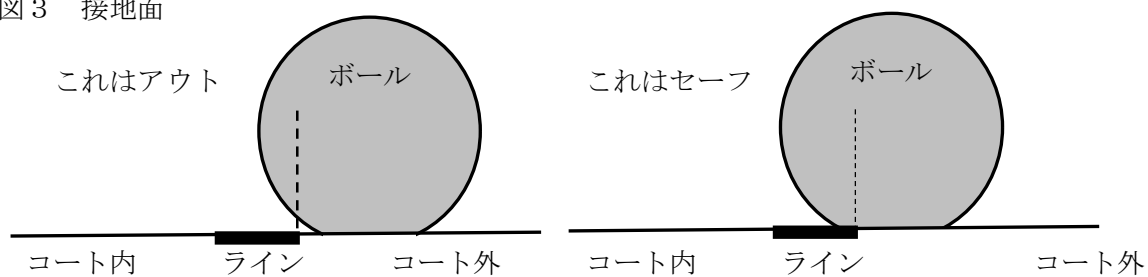


図4 2タッチ目のオーバーネット

